

# スポーツさく

No.31  
CONTENTS

東京2020オリンピック出場 1  
 ブレイキン世界大会優勝  
 パラリンピック聖火フェス……2  
 加盟団体主管大会開催……3-4  
 スキージュニア教室 ……5  
 県大会以上の成績  
 令和3年度中止の大会  
 スポーツ団体の紹介 ……6  
 スポーツくじtoto ……7  
 新たな指定管理者へ …… 8  
 編集後記

佐久市体育協会機関誌 No.31

- 発行/特定非営利活動法人 佐久市体育協会 会長 伊坂倉一
- 所在地/長野県佐久市中込2939 佐久市総合体育館内 / 〒385-0051  
 TEL/0267-88-6123 FAX/0267-88-6133  
 E-mail : sakushitaikyou@sakunet.ne.jp
- 発行日/令和4年3月10日 ●印刷所/㈱ダンバラ印刷

©2022 佐久市



世界大会  
優勝

佐藤 匠さん

以前ご紹介した佐久市中込出身の佐藤匠さんが 2024年パリオリンピックより新種目となる「ブレイキン(ブレイクダンス)の昨年の世界大会で優勝されました。「B-BOY 1ON1 BATTLE」の部門で1対1で即興ダンスを交互に踊りあい勝ち上がっていく形式です。オリンピック出場も視野に入れた今後の活躍が期待されています。

Break  
Dance



©2022 佐久市



©2022 佐久市

陸上女子  
5,000m

オリンピック  
出場

萩谷 楓さん

佐久市浅科出身の萩谷楓さんが東京 2020 オリンピックの陸上女子 5000m に出場されました。浅科中学校から長野東高校に進み現在エディオン女子陸上部に所属されています。オリンピックでは、自己ベストを更新するなど活躍され、オリンピック後の大会でも日本歴代4位となる14分台の記録達成を果たすなど、パリオリンピックを目指して更なる飛躍が期待されています。

スポーツくじ



「スポーツさく」は  
スポーツ振興くじの助成を  
受けて発行しています

東京  
2020

# パラリンピック聖火フェスティバル



東京 2020 パラリンピックの聖火フェスティバルが佐久市でも開催されました。

県内 10 か所で採火が行われ佐久市では令和元年東日本台風災害から復旧した市内水田の稲わらを使い採火しました。



©2022 佐久市

©2022 佐久市



当協会の伊坂会長が着火し、迎え火から「復興と支援に感謝する火」をランタンに移して県内の他の火と集約して「長野県の火」として東京へ出立しました。

## 加盟競技団体

競技部	競技部	競技部	競技部	競技部
陸上	スキー	ハンドボール	サッカー	グラウンドゴルフ
柔道	バスケットボール	アーチェリー	合気道会	ドッジボール
剣道	バレーボール	ゲートボール	マレットゴルフ	家庭婦人バレー
軟式野球	バドミントン	硬式テニス	カヌー	少林寺拳法
スケート	弓道	レスリング	スポーツダンス	ペタンク
ソフトテニス	ソフトボール	ゴルフ	熱気球	ポールウォーキング
卓球	空手道	ボウリング	水泳	

## 令和3年度 特定非営利活動法人佐久市体育協会役員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
会 長	伊坂 倉一	理 事	井出 文男	理 事	土屋 正敏
副 会 長	土屋 敏子	理 事	上原 信一	理 事	牧野 隆行
副 会 長	大塚 英明	理 事	荻原 和章	理 事	宮沢 四郎
副 会 長	山浦 稔	理 事	工藤 和則	理 事	森泉 克人
副 会 長	柳澤 正蔵	理 事	小泉 太津巳	理 事	森泉 哲夫
専務理事	臼田 一海	理 事	小平 学	理 事	山田 秀光
常務理事	沼田 浩人	理 事	小山 陽市	監 事	伊藤 明弘
常務理事	柳澤 優子	理 事	佐藤 章一	監 事	黒澤 美那子
事務理事	澤田 絹子	理 事	重田 正徳	監 事	重田 喜行
会計理事	油井 周二	理 事	篠原 一郎		
理 事	我妻 章夫	理 事	檀原 保雄		

# 加盟団体主管大会開催

## 第15回佐久市小学生駅伝大会兼 第17回市町村對抗駅伝大会 佐久市代表選考会

令和3年11月14日(日)、佐久総合運動公園クロスカントリーコースにて、「第15回佐久市小学生駅伝大会兼第17回市町村對抗小学生駅伝佐久市代表選考会」が開催され、全40チーム・113名が

青空の下元気がいっぱい走り切りました。

この大会は4月に行われる市町村對抗駅伝大会の選手選考も兼ねて行われており、今大会の個人の記録をもとに、男女6名ずつが選出されまし



た。今大会も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染対策を行ったうえでの開催となりましたが、ご家族の方々をはじめ関係者の皆様、感染対策にご理解ご協力いただきありがとうございます。ご

## 第17回佐久市小学生ドッジボール大会

前大会同様、収束の見られない新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため『無観客・開会式中止・表彰式簡略化』と参加者の健康管理に当たると「健康管理担当者(各チーム2名)」を設け、参加者全員の『大会前から当日までの健康体調チェック』をして頂きました。また『佐久市内小学生のみの参加・試合出場選手数の制限』など万全な体制で、

令和3年11月20日(土)に男子19チーム・女子12チーム総勢327名の参加を得て佐久市総合体育館で開催しました。

コロナ禍で『学習・遊び・スポーツ活動』に制限がされる中、日頃のうっぴんを晴らすかのように、ボールに願いを込め静かに闘志燃やす姿が見られた大会となりました。



# 加盟団体主管大会開催

## 第17回佐久市少年少女サッカー大会

令和3年11月5日(土)に佐久総合運動公園陸上競技場で開催されました。昨年より3チーム多い17チームが参加し、4年生から6年生の各学年の部に分かれ試合を行いました。

今大会で6年生の優勝 野沢デラックス(野沢小・泉小)が4年生から3連覇、5年生の優勝 浅科FC(浅科小)が4年生から2連覇を見事達成しました。

参加選手が年々減少している中だからこそ、大会出場をきっかけにサッカーを含めスポーツがより好きになる、また次も出たいと思うような大会をさらに目指していきたいと思えます。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に対処大会に係る全ての皆さんにご協力いただきありがとうございます。



野泉ユナイテッド  
4年生優勝



浅科FC  
5年生優勝



野沢デラックス  
6年生優勝

## 第45回佐久市弓道大会開催

令和3年10月10日(日)佐久駒場公園弓道場に於いて、第45回佐久市弓道大会を開催いたしました。令和元年は台風19号により、令和2年はコロナの感染拡大により2年連続で中止になりました。

本大会は、佐久市民、高校生、一般社会人の弓道愛好者を中心に、昭和49年より毎年10月の体育の日を開催し、例年150〜160名の参加者がある歴史ある大会です。

第45回を迎えた今回も、感染が収まらず3年続きの中止も覚悟しましたが、なんとか開催できないか関係者で検討した結果、規模を縮小し、感染症対策を講じた上で、会員を中心に、開催することができました。

今年の第46回大会は、コロナも終息し、多くの方々が参加できる大会となるよう願っています。



弓道に興味をお持ちの方は、5月から弓道教室を開きますので、佐久市体育協会までお問合せください。

# 佐久市パラダジュニアスキークラブ

佐久市パラダジュニアスキークラブは、佐久市体協スキー部の事業の一環として、スキー人口の底辺の拡大を目指して、ジュニアの育成を図っています。平成14年度に設立、本年度で20年が経過しました。



活動内容は、スキーの基礎を身に着けること、ポールで制限されたコースを滑ること、長い距離を滑ること。特に、ポールで制限されたコースを滑る活動は、ふつうはあ

まり経験できないことです。が、佐久スキーガーデンパラダの協力により当クラブの主な活動となっており、2月下旬に行われる佐久市スキー大会に出場することを目標としています。

活動は、1月上旬から3月上旬の毎週土曜日、8時30分から11時30分です。

対象は小中学生で、うまくなくてもパラダの全コースを一人で滑れることが条件となっています。ポールのコースは初めてでも、スキー大会には全員が参加できるように加えます。

シーズンの最終日には、期間中の出席日数と佐久市スキー大会の成績によるポイントで表彰します。そのあとお楽しみの食事で親睦を深めます。1シーズン一緒にスキーをすることで、違う学校の子どもたちとも仲良くなり、楽しく滑って友だちつくろう！

## 県大会以上の成績

### 空手部

- 9月18日・19日  
文部科学大臣杯第63回全国小中学生空手道選手権大会(群馬県高崎アリーナ)  
中学3年女子組手の部 松嶋未来(佐久穂中) ベスト8  
小学6年女子形の部 柳澤瑠衣(田口小) 8位  
小学4年女子組手の部 山際心春(佐久平浅間小) 3位
- 10月10日  
全中選抜大会長野県選考会(長野県立武道館)  
中学2年男子形の部 柳澤瑠清(白田中) 4位  
令和4年3月 京都府での全国中学生選抜大会 出場決定
- 11月7日  
北信越地区空手道選手権大会(新潟県立武道館)  
(日本空手協会北信越地区本部主催)  
一般女子組手の部 山浦恵美子 4位  
小学6年女子組手の部 柳澤瑠衣(田口小) 準優勝  
小学6年女子形の部 柳澤瑠衣(田口小) 4位  
小学5年女子組手の部 岩下小夏(泉小) 4位  
小学4年男子形の部 佐々木心虎(田口小) 3位  
小学4年女子組手の部 山際心春(佐久平浅間小) 準優勝  
小学3年女子組手の部 依田紗綾(佐久平浅間小) 準優勝

### 剣道部

- 佐久市剣道スポーツ少年団  
全日本剣道連盟令和3年度 少年剣道教育奨励賞受賞
- 令和3年2月11日  
第68回全日本都道府県対抗剣道優勝大会長野県予選会  
中堅の部 中村諒(佐久長聖中学校教員) 優勝  
大将の部 井上盛夫(佐久支部) 優勝
  - 令和3年12月26日 第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会に長野県代表として中村諒選手、井上盛夫選手が出場しました
  - 令和3年4月25日  
第76回国民体育大会剣道競技成年男子の部長長野県予選会  
次鋒の部 中村諒(佐久長聖中学校教員) 優勝  
副将の部 井上盛夫(佐久支部) 準優勝

### バスケットボール部

- 令和3年10月9日・10日  
第74回全国高校選手権(ウインターカップ)県予選  
優勝 佐久長聖高校女子バスケットボール14年ぶりにV  
決勝 佐久長聖76対45松本国際
- 令和3年11月5日(金)～7日(日)  
令和3年度 第38回全国少年少女レスリング選手権大会(熊本県 熊本市総合体育館)  
小学生の部5年生 30kg級 依田尚樹(高瀬小学校) 2位  
小学生女子の部5年生 36kg級 関若菜(佐久平浅間小学校) ベスト8
- 令和3年11月27日(土)～28日(日)  
令和3年度 東京都知事杯全国中学選抜レスリング選手権大会(東京都 駒沢オリンピック公園総合運動場屋内競技場)  
男子 38kg級 依田朋樹(浅間中学校1年) ベスト8  
男子 75kg級 柳澤温翔(浅間中学校3年) ベスト8
- 令和3年12月4日(土)  
令和3年度 第27回千代田町近接少年少女レスリング大会(群馬県 KAKINUMAアリーナ)  
中学男子 38kg級 依田朋樹(浅間中学校1年) 優勝  
中学男子 57kg級 依田晴樹(浅間中学校3年) 優勝(最優秀賞)  
中学男子 75kg級 柳澤温翔(浅間中学校3年) 優勝  
小学5年男子 33kg級 依田尚樹(高瀬小学校5年) 3位  
中学女子 40kg級 浅川凜(浅間中学校1年) 3位

### バドミントン部

- 令和3年9月23日  
第30回全国小学生バドミントン選手権大会  
都道府県団体対抗戦長野県選手選考会  
準優勝 男子シングルス 白田陽翔(オール佐久スポーツ少年団)
- 令和3年12月26日～28日  
第30回全国小学生バドミントン選手権大会  
第3位 都道府県団体対抗戦に出場し長野県男子チーム

## 令和3年度 中止になったスポーツ大会

- 第54回佐久市強歩大会  
日時：4/17(土)・18(日)
- 第28回佐久市・和光市スポーツ交流会(和光市開催)  
日時：6/5(土)
- 第17回佐久市壮年ソフトボール大会(トーナメント戦)  
日時：6/6(日)～8/31 以降中止
- 第17回佐久市ママさんバレーボール大会  
日時：7/4(日)
- 第16回佐久市寿ゲートボール大会  
日時：8/25(水)
- 第16回佐久市マレットゴルフ大会  
日時：9/9(木)
- 第34回佐久市望月駒道強歩大会  
日時：9/26(日)
- 第14回佐久市プラチナ寿ママさんバレーボール大会  
日時：10/6(水)
- 第30回佐久市ハーフマラソン大会  
日時：10/24(日)
- 第38回佐久市・静岡市親善スポーツ交流大会(佐久市開催)  
日時：10/30(土)・31(日)
- 第16回市民元旦マラソン大会  
日時：1/1(土)
- 第55回佐久市スケート大会  
日時：1/23(日)
- 第17回佐久市スキー大会  
日時：2/27(日)

# スポーツ団体の紹介

## オール佐久(女子ソフトボールチーム)

●連絡先：0267 - 63 - 0716 (宮澤)



ソフトボール「オール佐久」は50年ほどの歴史があります。ソフトボール大好き女性達により立ち上げられ現在まで続いています。レディースチーム(15歳以上女性)・エルダーチーム(35歳以上女性)エルDESTチーム(50歳以上女性)の三部門で日本ソフトボール協会に登録し大会出場を目指し活動しています。

10代から70代までの幅広いメンバーです。学生時代に経験のある人、初めてボールに触れる人、50歳を過ぎてから始める人など経歴は様々です。好きだからとの思いに加えて、試合で勝ちたい、試合の緊張感がたまらない、若さと健康のため等々思いは様々です。年齢の上の者は、若者からエネルギーを。逆に若者は年齢の上の者から技術を勉強しながら練習に励んでいます。

習に励んでいます。

練習は4月から10月の毎週水曜日夜7～9時を基本に、月1～2日昼間練習もやっています。その間に年間計画されている大会に出場しています。野外活動のため雨天中止・雷中止となってしまいますが限られた時間で汗を流しています。ソフトボール人口はとても少ないです。メンバーは随時募集しています。大きな声を出してみませんか。お気軽にグラウンドにお出かけください。

## Team NIMO(女子バレーボール)

●Team NIMO 代表 荻原和章

(日本バレーボール協会 公認上級指導員)



Team NIMO は、「東信地区より、全国へ」を合言葉に、2006年、旧望月町を拠点に東信バレーボール6人制選抜チームとして結成しました。

中学時代、県大会に進むも全国大会出場は果たせなかった選手を中心に、「大人になってもバレーを続け、全中制覇した選手達と再び競い、いつかリベンジしたい!」と集まりました。

練習には、東信地区在住はもちろん、県内各地や新潟・群馬など県外からも、東信地区出身の選手が集まります。2009年には、目標としていた全国大会の一つ「第29回全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権」(北海道・千歳市)への出場を果たしました。

この大会は、44年前に私の母(現望月ママさんバレー監督)が佐久愛球会で出場した、縁の深い大会でもあります。

選手は、中学生から社会人まで、年齢も職業も競技経験も様々です。仲間の動きや表情をよく見て、力量や思いを理解し、カバーしようとする姿勢が全選手に求められます。気付いた選手が率先垂範し、その行動から他の選手が学び、努力を積み重ねて技術や理論を身に着けることによりチーム総合力を底上げします。

当チームには、日本バレーボール協会公認の資格を持つ審判員・指導員が4名所属しています。競技者としてバレーに親しむだけではなく、審判員・指導者として小中高校、家庭婦人、一般チームの練習や大会へ赴くことで、東信地区の競技力向上や競技人口増加に寄与し、地域に愛され目標とされるチームで在り続けたいと思います。

メンバーは随時募集しています。

中高生の参加も歓迎です。部活動引退後の3年生が当チームの練習に参加することで経験値を増やし、県内外の高校・大学で活躍、全国大会にも出場しています。

### 主な戦歴

- 佐久市9人制バレーボール大会 優勝(5回)
- クラブカップ全国大会 出場(H21年)
- ミズノ杯北信越選抜大会 第3位(H25・26年)
- フェイテン杯北信越選抜大会 第3位(R1年)
- ミズノ杯長野県大会 優勝(H24・25・28・29・30・R1)



## 新たな指定管理者（佐久市社会体育施設37施設）に指定されました

平成29年に佐久市の社会体育施設の指定管理者となつて、本年度で5年が経過しました。

当初、佐久市総合体育館ほか44の社会体育施設を管理してきましたが、令和元年度からは佐久総合運動公園や浅科テニスコートが除外され、新たに駒場公園マレットゴルフ場や千曲川スポーツ交流広場のマレットゴルフ場とゲートボール場が追加された3年間の指定管理が令和3年度で終了します。

そして今回、令和4年度から5年間の新たな指定管理の募集があり、令和3年12月20日、指定管理者指定通知をいただきました。

新たな指定管理施設は、県民佐久運動広場の3施設、佐久市営武道館、臼田屋外ゲートボール場及び、千曲川スポーツ交流広場ゲートボール場が廃止され除外になり、そして駒場公園マレットゴルフ場が他の指定管理者への移行により計7施設が現在より減少し37の社会体育施設となります。

また、新たな指定管理では、今まで佐久市スポーツ

課で行ってきた37の「スポーツ教室開催」も含まれており、これにより33の「スポーツ大会の開催」と共に本協会が運営していくこととなります。

この新しい指定管理に対しては、今までの5年間のノウハウを生かし、更には利用料のキャッシュレス化も検討するなど、より一層市民の皆様の利用しやすい管理運営を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

また、皆様から施設管理等についてご意見ご要望がありましたら、ご面倒でも事務局までお寄せ下さいませようお願いします。

## 佐久市体育協会 臼田支部 事務所移転の お知らせ

会員の皆様には格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、長らく臼田地区における事務を臼田総合運動公園管理センターで行ってまいりましたが、佐久市の臼田地区体育施設の管理一元化の要請に基づき

「臼田体育センター」に移転しましたので、お知らせいたします。

移転に伴いこれまで佐久市役所臼田支所及びあいとぴあ臼田で行っていた事務を臼田体育センターで行いますのでご注意ください。

### 【臼田体育センター】

住所 佐久市下越 284  
電話 82-4777  
FAX 82-5640

## 「佐久市体育協会」は「佐久市スポーツ協会」へ変わります!!

令和4年4月1日から「佐久市体育協会」は「佐久市スポーツ協会」へ変わります。

「体育」という言葉は「スポーツ」を含む広義の意味を含むものとして理解・使用されてきましたが、1964年の東京オリンピックを契機としてスポーツが社会に広がりを見せ発展していく中で、「スポーツ」という言葉が多用される時代となりました。

こうした状況を踏まえると、幅広い分野の競技団体を加盟団体とし、今後新たな役割を担うことも期待される本会の名称には、「体育」より広義に使われるようになった「スポーツ」という言葉を用いることがふさわしいと考えられます。

また、定款では本会の目的を「スポーツに関する事業を行い、市民の体力の向上とスポーツの振興に寄する」としており、スポーツ指導者の育成・スポーツ少年団の育成・総合型地域スポーツクラブの育成などの支援、また、スポーツの振興や競技力の向上を図る事業などを通じて「スポーツ」振興を進めていることから、名称に「スポーツ」を使用することがふさわしいといたしました。

2月16日、臨時総会を開催し「特定非営利活動法人佐久市スポーツ協会」の名称変更と規約の変更」の案を参加者全員の賛同を得て可決されましたので、過日、長野県に「定款変更承認申請書」を提出し

ました。

今後、知事の認証が得られれば、その認証が届いた日から「特定非営利活動法人佐久市スポーツ協会」となります。名前を新しくした「佐久市スポーツ協会」が今後も皆様により一層好かれるよう努めてまいりますので、皆様におかれましては、名称変更により数多くの迷惑等をお掛けすることにはなりません。どうぞご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

## 編集後記

スポーツさくも無事31号を発行できることとなりました。これもひとえに皆様のご理解ご支援の賜物と感謝申し上げます。冬季オリンピックが開催され、長野県出身の選手も出場していましたが進める。スワンプロジエクト。出身の選手も出場されていきました。子供のころからの育成プロジェクトが実を結んできた成果と思います。これからもより多くの選手が育つていくことを願っております。

